

連載

18

# 在宅医療奮闘記

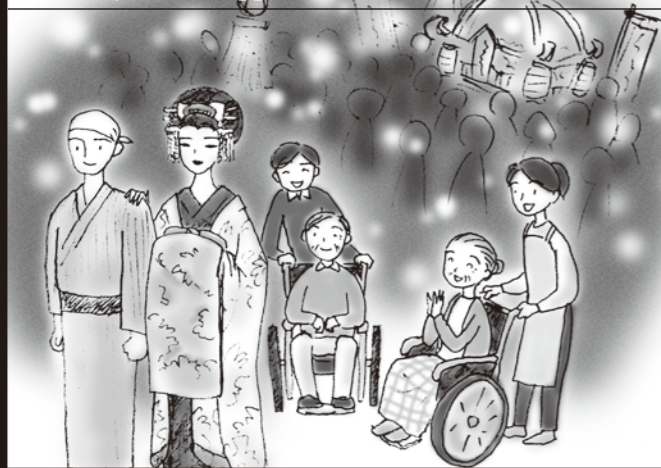
平成7年より  
在宅を開始した

私の思い出

(医)東西会 千舟町クリニック院長

橋本 満義 (63歳・内科)

お祭り楽しかったわ～。  
また連れて行って……



昨年の秋、平井地区の地方祭「おんなの秋祭り」に私たち東西会グループ「安心ハウス仙波」の宅神(満壽山頭社)の神輿も参加しました。施設の入居者さんにもたくさん見学していただきました。

合いの手を入れながらお囃子で盛り上がる様にはとても躍動感があり、地元の皆さんが心の底から楽しんでいました。また、「おんなの秋祭り」の名の通り女性が神輿に乗り、激しく揺り動いていました。私たちのグループは神輿のほかおいらん道中で参加し、入居者さんたちも一緒になってとても楽しい時間を過ごしたのです。

地域の老若男女・子どもほか障害があるなしにかかわらず

仲良く団結できるのは神代の昔からお祭りでした。そして地域は幸せであったのです。

地域の祭りが元気がなくなっていると言われて久しい昨今。私の子供のころは第一次産業の農業に活気があり集団で行動することができ、地域の祭りも盛んでした。

現在社会保障の一角を担う医療福祉グループは、今後、積極的に祭りの運営に参加協力することが大切であると思っています。なぜならノーマライゼーション(老若男女・障害があるなしにかかわらず普通の生活ができる地域社会をつくっていくという考え方)の哲学がまさに私たちに求められているからです。

「お医者さんが来てくれる」

質の高い在宅医療・看護・介護  
を『千舟町クリニック』は目指しています。



機能強化型・有床 在宅療養支援診療所

(医)東西会 千舟町クリニック

松山市千舟町6-4-9 Tel:089-933-3788

<http://www.touzaikai.jp/>